

- 自然を^{たつと}尊び、自然を愛し、自然に親しもう。
- 自然に学び、自然の^{ちやうわ}調和をそこなわないようにしよう。
- 美しい自然、大切な自然を^{なが}永く^{しそん}子孫に伝えよう。

自然保護憲章

* 自然を^{かんさつ}観察するときの^{こころえ}心得

☒ 山や川に行くとき

- 行く先を家の人に話してから出かけよう。
- ^{ぼうし}帽子をかぶり、身じたくをよくととのえてから出かけよう。
- ひとりで行くのはやめよう。夜はかならず、おとなの人と^{いっしょ}一緒に。
- ビンをわったり、あきかんなどをすてないようにしよう
- 川の深いところなどでは、遊ばないようにしよう。



☒ ^{くさばな}草花や^{じゆもく}樹木を観察するとき

- おやみに草や木をひきぬいたり、枝を折ったりしないようにしよう。
- ^{どくむし}毒虫、^{どくそう}毒へび、^{どくそう}毒草などに十分気をつけよう。
- 花などは、そっと自然のままにしておこう。
- 草花をくつなどで、ふみあらしさないようにしよう。

